

# 愛と死の天使（1983）

EXPOSED

メディア 映画  
ジャンル サスペンス  
製作国 アメリカ  
時間 101分  
公開情報 劇場未公開・J S Bで放映

【解説】  
N Yとパリを舞台に、国際テロに巻き込まれて行くモデルを描くサスペンス。ウィンスコンシン州からN Yに出てウエイトレスをしていたエリザベスは、スカウトされ一流のモデルとなっていく。だが彼女は奇妙にまとわりつくバイオリニストに惹かれるまま、パリへと向かった。彼の正体は、国際テロ集団への復讐を目論むジョゼフという男だった。愛を裏切られ協力を拒否したエリザベスだったが、単独でテロ一味と接触を持ち、ボスのリヴァスに気に入られるが……。  
N・キンスキーが美しさの絶頂期に出演した作品。衣装を次々と変える彼女のアイドル映画のような前半と、重く沈んで暗い後半が水と油のようにマッチしない。サスペンスも取って付けた様でそっけなく、ボスのH・カイテルにも面白みがない。アメリカ娘に見えないキンスキーの為か、映画も全編が欧風な雰囲気である。有名ダンサーR・ヌレエフとのベッド・シーンもあり、彼女のファンには最高的一本といえる。

|         |              |                  |
|---------|--------------|------------------|
| 【クレジット】 |              |                  |
| 監督      | ジェームズ・トバック   | James Toback     |
| 製作      | ジェームズ・トバック   | James Toback     |
| 製作総指揮   | セルジュ・シルベルマン  | Serge Silberman  |
| 脚本      | ジェームズ・トバック   | James Toback     |
| 撮影      | アンリ・ドカエ      | Henri Decae      |
| 音楽      | ジョルジュ・ドルリュ   | Georges Delerue  |
| 出演      | ナスターシャ・キンスキー | Nastassja Kinski |
|         | ルドルフ・ヌレエフ    | Rudolph Nureyev  |
|         | ハーヴェイ・カイテル   | Harvey Keitel    |
|         | イアン・マクシェーン   | Ian McShane      |
|         | ビビ・アンデション    | Bibi Andersson   |
|         | ロン・ランデル      | Ron Randell      |
|         | ピエール・クレマンティ  | Pierre Clémenti  |
|         | イマン          | Iman             |